

NY マーケットレポート (2018年8月24日)

2018年8月24日(金)

アジア主要株価	終値	前日比	年初来%	外国為替	終値	高値	安値
日経平均	22601.77	+190.95	-0.72%	USD/JPY	111.24	111.49	111.11
ハンセン指数	27671.87	-118.59	-7.51%	EUR/JPY	129.28	129.41	128.38
上海総合	2729.43	+4.81	-17.47%	GBP/JPY	142.90	143.24	142.53
韓国総合	2293.21	+10.61	-7.06%	AUD/JPY	81.47	81.70	80.61
豪ASX200	6247.33	+2.96	3.00%	NZD/JPY	74.42	74.46	73.73
インドSENSEX	38251.80	-84.96	12.32%	EUR/USD	1.1622	1.1639	1.1535

欧州主要株価	終値	前日比	年初来%	コモディティ	終値	前日比	年初来%
英FT100	7577.49	+14.27	-1.43%	NY GOLD	1213.30	+19.30	-7.5%
仏CAC40	5432.50	+13.17	2.26%	NY 原油	68.72	+0.89	11.5%
独DAX	12394.52	+28.94	-4.05%	CBOTコーン	362.75	+1.75	-0.6%
スペインIBX35	9589.50	+22.20	-4.52%	CRB指数	192.08	+1.582	-0.9%
イタリアFTSE MIB	20741.96	+133.45	-5.09%	ドル指数先物	95.146	-0.520	3.3%
南ア全株指数	58797.68	+592.96	-1.19%	VIX指数	11.99	-0.42	8.6%

米国主要株価	終値	前日比	年初来%	Crypto Currency	本日	前日
米ダウ平均	25790.35	+133.37	4.33%	CBOE Bitcoin(先物・期近)	6605	6405
S&P500	2874.69	+17.71	7.52%	CME Bitcoin(先物・期近)	6595	6400
NASDAQ	7945.98	+67.52	15.10%	Ripple (BSTP)	0.325	0.320
南北米主要株価	終値	前日比	年初来%	Ethereum (BSTP)	279.98	273.45
トロント総合	16356.05	+29.26	0.91%	Bitcoin Cash	529.66	518.41
ボルサ指数	49633.77	-115.79	0.57%	*USD 6:00時点		
ボベスパ指数	76262.23	+628.45	-0.18%	日本国債利回り	本日	前日

*一部暫定値

8/27 経済指標スケジュール

10:30	【中国】7月工業利益
17:00	【ドイツ】8月IFO[期待値]
17:30	【香港】7月貿易収支
20:30	【トルコ】8月設備稼働率
20:30	【トルコ】8月景気動向指数
21:30	【米国】7月シカゴ連銀全米活動指数
22:00	【メキシコ】7月貿易収支
23:30	【米国】8月ダラス連銀製造業活動指数

日本国債利回り	本日	前日
2年債	-0.112%	-0.116%
5年債	-0.074%	-0.077%
10年債	0.101%	0.100%
30年債	0.840%	0.848%
欧州国債利回り		
ドイツ10年債	0.345%	0.339%
英国10年債	1.278%	1.270%
フランス10年債	0.690%	0.680%
米国債利回り		
2年債	2.620%	2.616%
3年債	2.673%	2.673%
5年債	2.712%	2.723%
7年債	2.768%	2.780%
10年債	2.810%	2.826%
30年債	2.959%	2.980%

8/27 主要会議・講演・その他予定

- ・英国市場休場 (Summer Bank Holiday)
- ・米2年債入札

NY 市場レポート

◀ NY 市場概況 ▶

NY 市場では、注目されたジャクソンホール経済シンポジウムの講演で、パウエル FRB 議長が米国は強い経済が続くとの見方を示したことを受けて、ドルが上昇したが、一方で段階的な利上げを維持する方針を示したことで、利上げペースの加速観測が後退し、円買い・ドル売りが優勢となった。ドルは、主要通貨に対して軟調な動きとなった。ユーロは堅調な動きとなり、対ドルで 8/2 以来、対円では 8/8 以来の高値を付けた。米株式市場では、利上げペース加速への警戒感が後退したことから主要株価は堅調な動きとなり、ナスダックと S&P500 はともに終値ベースで過去最高値を更新した。

主要な米経済指標結果

7 月耐久財受注（前月比） -1.7%（予想 -1.0%・前回 0.8%⇒0.7%）

7 月耐久財受注[除輸送用機器]（前月比） 0.2%（予想 0.5%・前回 0.2%⇒0.1%）

7 月の米耐久財受注は、前月比-1.7%の 2468 億 5200 万ドルとなり、2 ヶ月ぶりのマイナスとなった。輸送機器は-5.3%となり、民間航空機が-35.4%、国防関連の航空機が-34.6%、自動車・同部品は+3.5%。輸送機器を除いた受注は+0.2%となり、一次金属が+0.3%、一般機械が+0.6%、電算機・電子製品が+1.1%、電機・家電は-0.2%だった。資本財は-5.0%となり、資本財から国防関連を除いた受注は-4.6%、民間設備投資の先行指標となる非国防資本財から航空機を除いたコア受注は+1.4%、国防関連は-8.0%となった。



出所：Bloomberg



出所：Bloomberg

要人発言

パウエル FRB 議長～ジャクソンホール年次シンポジウムでの講演

- ・ この力強い経済が継続するとみる十分な根拠がある
- ・ 現在の漸進的な正常化プロセスは引き続き適切だと考える
- ・ 所得と雇用の力強い拡大が続けば、さらなる段階的な利上げが適切になるだろう
- ・ 政策金利を通常の水準に向けて引き上げてきた
- ・ 利上げ局面が終盤にさしかかりつつある
- ・ FOMC の 2 つのリスク、1 つは動きが速過ぎて景気拡大の期間を短縮させるリスク、もう 1 つは動きが遅過ぎて景気を過熱させるリスク
- ・ 漸進的な利上げという現在の軌道は、FOMC がそれら両方のリスクを重視するアプローチだと考えている
- ・ 失業率は FOMC が推計する自然失業率を下回っているものの、過熱のリスクは高まっていないようだ
- ・ 直近の FOMC 声明が示しているように、FF 金利のさらなる漸進的な引き上げが適切となる可能性が高い
- ・ 2% を大きく超えて上昇していく兆しはない
- ・ インフレ期待が非常に大きく上昇ないし低下するか、危機が再び脅威となった場合には、FOMC は『何でもやる』と私は確信している

米主要株価は反発、ナスダック、S&P500 は終値ベースの過去最高値を更新

米株式市場は、パウエル FRB 議長が講演で段階的な利上げ方針を維持する姿勢を示したことから、利上げペース加速への警戒感が後退し、主要株価は堅調な動きとなった。ダウ平均株価は、序盤から堅調な動きが続き、一時前日比 169 ドル高まで上昇するなど、3 営業日ぶりに反発した。一方、ナスダックと S&P500 は、ともに終値ベースで過去最高値を更新した。



出所：Bloomberg

セクター別変動率(ダウ平均)			個別の変動率(ダウ平均銘柄)		
	セクター	変動率		銘柄	変動率
1	素材	1.62%	1	DowDuPont	1.62%
2	通信サービス	0.92%	2	ピザ	1.48%
3	資本財	0.81%	3	インテル	1.45%
4	ヘルスケア	0.78%	4	3M	1.25%
5	石油・ガス	0.74%	5	ユナイテッドH	1.09%

出所：データを基に SBILM が作成

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。

本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。